



石見原

浜田市立石見小学校 令和6年度11月号文責：伊津
《学校経営理念》
自他を大切にしたい豊かななかかわりの中で、
成長する子どもと職員

石見小こどもまつり

11月10日（日）に開催された石見小こどもまつり。PTA各部の皆さんにご協力いただき、魅力たっぷりの工夫を凝らしたブースが開かれました。ずいぶん前から計画と準備を進め、大盛況の大きなイベントを開催していただきました。各ご家庭でも、おみくじの準備等、様々な面でご協力いただきました。

今年度もまた、子どもたちが喜び、そして思い出に残る活動を準備いただいたことに感謝いたします。また、ご協力いただきましたモルック協会、けん玉協会、中学生ボランティアの皆様ありがとうございました。

- 【プラバン】教護部
- 【おみくじ】広報部
- 【紙飛行機】文教部
- 【くじ引き】ふれあい部
- 【お化け屋敷】環境部
- 【ゲームコーナー（モルック、けん玉、ポウリング、輪投げなど）】保健部
- 【ユニセフ募金活動】6年生児童



文教部のお世話で、今年度もまた浜田一中の吹奏楽部の皆さんの演奏を聴くことができました。練習を重ねた中学生による迫力ある生演奏を聴くことで、音楽の美しさや楽しさ、そして魅力に触れることができました。生徒さん、先生方、親の会の皆様、本当にありがとうございました。



また、この日は6年生児童によるユニセフ募金活動もありました。総合的な学習の時間に学んだ、平和な未来をつくるためにできることを実践した取組です。皆様のご協力をいただきありがとうございました。6年生はこの募金をユニセフに送ると共に、今後も自分たちができることをさらに考え実践していく予定です。

浜田市小中学校連合音楽祭

石見小学校5年生60名は、石央文化ホールにおいて、合唱「いのちの歌」、合奏「ルパン三世のテーマ」を見事に披露しました。昨年に続き、有観客での音楽祭です。緊張感のあるステージ



でしたが、子どもたちの感想からは、やり切った満足感が伝わってきました。

大勢の人の前で表現すること、他校の発表を聴いて感動することなど、貴重な経験を積んだ5年生が、また一段と成長することができました。

いつも支え励ましていただいた家族の皆様・地域の皆様、ありがとうございました。

浜田市小学校体操競技大会



体育の時間や放課後に技能を高めた器械運動の成果を発表する場として、5・6年生の代表になった児童が体操大会に参加しました。

限られた時間の中でしたが、練習を重ね磨いた技を、大会前々日に全校児童の前で披露しました。この時には、6年生有志が自主的に応援団を結成し、エンジの応援旗に鉢巻きスタイルで、大きな声と動作で選手にエールを送りました。何とも心温まる時間となりました。

体操大会をとおして、代表選手だけでなく、全校の児童が器械運動や器械器具を使った運動遊びに親しみ、体力をさらに向上してほしいと願っています。

引き渡し訓練のご協力に感謝

授業公開とこどもまつりに合わせて、「引き渡し訓練」を行いました。非常事態（災害・不審者など）に対応するため、ご家族の皆様にご協力いただきました。

今回は「大雨洪水警報発令」を想定しての訓練でしたが、様々な非常事態が考えられますので、いざというときには、状況に応じて臨機応変な対応をしていくことになります。その場合は「すぐー」等を活用してご連絡いたしますので、ご協力をお願いいたします。



小中連携教育「浜田一中授業・部活動体験」



浜田市で、校区ごとに進めている小中連携教育の一つとして、浜田一中授業・部活動体験が開催されました。中学2年生のリードのおかげで、小中学生が交流を深めたり、6年生が入学に向けて学校に慣れたりすることができました。

6年生が選択する部活動体験では、先輩たちと一緒に活動することで、部活動のイメージをもつことができました。

学力調査の結果を受けて

4月に行った6年生対象の全国学力調査の結果を見ると、石見小の子どもたちは、漢字の読み書きや計算は、比較的身につけていますが、文のつながりや問題文の言葉に着目して意味を理解すること、条件に合わせて言葉や数を使って記述することが、苦手な傾向にあることが分かりました。

このことを受けて学校では、ICT機器を活用した対話的・協働的な学びを実現させ、深い学びにつながるように授業改善を進めています。また、現在取り組んでいる「要約学習」も継続し、児童の読解力を高めていくようにしています。

12月3日（火）には、5・6年生が島根県学力調査を受けます。今回の調査もまた、結果を分析し、さらなる授業改善と児童の学力向上に努めていきます。

